

西広島駅北口地区まちづくりニュース

第43回（令和4年12月） 広島市都市整備局西広島駅北口地区区画整理事務所

■「第2回 公園づくりワークショップ」を開催しました

西広島駅北口地区に整備する予定の公園整備に向けた第2回目のワークショップを、令和4年12月3日（土）に己斐公民館で開催しました。

今回は、「公園の姿づくり」をテーマに、ベンチ等の公園施設の配置や機能、地域のお祭りといった将来の使い方なども考えながら、色紙や色粘土などの材料を使用した模型づくりに取り組み、地域で考えた公園の姿を立体化させることにより、第1回目で検討した公園構想のイメージを具体化させました。

また、皆様に共感される公園のネーミング（愛称）の検討に向けた意見交換を行いました。

【ワークショップ当日の様子】

前回の振り返り

- ・専門のコンサルタントより当日の進め方の説明が行われ、前回検討した内容を振り返りながら、追加や修正等がないか確認を行いました。



当日の進め方等の事前説明



前回検討した公園構想の振り返り

模型づくり

- ・地域で考えた公園の姿を立体化させ、公園構想のイメージを具体化しました。施設の配置だけではなく、将来の使い方も考えながら模型づくりに取り組みました。



模型づくり（A班）



模型づくり（B班）

ネーミング（愛称）検討

- ・完成した模型を眺めながら、コイブレのような利用者に親しまれる公園のネーミング（愛称）について、意見交換を行いました。



意見交換（A班）



意見交換（B班）

成果発表

- ・模型づくりにあたって検討した施設配置の考え方や使い方、公園のネーミング（愛称）を、各班がお互いに発表しました。



発表の様子（A班）



発表の様子（B班）

【ワークショップで検討した内容と成果】

A 班



【特徴のあった検討ポイント】

- ・公園と周辺との区別化 ⇒花壇等で区分（周囲は座れるように）
- ・昔ながらのお祭りの開催 ⇒花壇等へ目立たないよう機能を備付
- ・地域紹介の看板等の設置 ⇒旭山神社が見える位置への設置 など

B 班



【特徴のあった検討ポイント】

- ・広場の柔軟な利活用 ⇒移動できる可動型の花壇やベンチの採用
- ・人工芝スペースの充実 ⇒人工芝にパラソル型の日除けの設置
- ・線路側を意識した配置 ⇒列車見学等も考えた看板やベンチ など

【共通ポイント】

上記のような特徴的なポイント以外に、①樹木は維持管理がしやすいよう中低木を中心に設置、②周辺の住宅や子供の安全等に配慮した樹木や柵の設置、③修繕のしやすさも考えて人工芝は全面ではなく大小のポイントで設置、④防犯面も考えた照明灯の設置、なども検討しながら作成されました。

ネーミング（愛称）の検討

- ・こいなかパーク
- ・ウエストこいパーク
- ・こい中ー（なかいち）広場
- ・KOI にぎわい広場 などの候補案

意見交換

【検討結果】

己斐（こい）の名前は愛称に入れたいという意見が多かった一方で、将来この公園を活用する若い世代に何案か考えてもらい、その中から決めてはどうかという意見もありました。

⇒公園のネーミング（愛称）については、引き続いて検討を継続

■「第3回 公園づくりワークショップ」の開催について

- ・開催日時：令和5年1月29日（日） 13：30～16：00（予定）
- ・開催場所：己斐公民館（2階大集会室）

※最後となる第3回目は、「提案づくり」をテーマに、実際の使い方のルールや、維持管理・運営への住民参加などについても検討を行い、これまでのワークショップで検討してきた内容の取りまとめをしていただく予定です。

連絡先

広島市 都市整備局 西広島駅北口地区区画整理事務所

担当：森川・大田

電話番号：082-532-5122

Eメール：nishihiro@city.hiroshima.lg.jp